

「神立高原」臨時議会

原スキー場の索道について、非常に不安の意見が入っていたので、安全を確保した中での営業をしてほしいということ強調した。

スキー場経営における索道施設の安全対策等

〈説明出席者〉

湯沢町スキー場振興協議会・塙会長、中沢協議会総務企画委員長、田中上越地区部会理事、高橋索道技術・安全委員、南雲上越地区部会副部会長

第12回（11月15日）

神立高原スキー場

〈説明出席者〉

湯沢町・上村町長、山本副町長、関総務課長、高野防災管財班長、清水教育長、高橋課長、南雲学校教

育班長
(株)マックスアース・一ノ本代表取締役、太田長野本社社長、堀ノ内取締役、半沢支配人

JFEMメカニカル(株)・相場産業機械事業部索道部長

〈主な質疑〉

問 抵当権の対価は。

答 公にはできないが、相当の額。

問 オープンが遅れた場合はどうす

〈説明要旨〉

【議長】陳情書が出ている。スキー場経営における索道施設の安全対策等について説明を願いたい。

〈主な質疑〉

問 JFEMメカニカルという会社はどのような位置にあって、どの程度の会社なのか。

答 索道メーカーとは趣が異なる。索道関係に関しては後からの参入。いくつかスキー場をしているが、ほとんど部品メーカーという立場であると思う。

るのか。

答 現場・技術は12月21日を目指している。無理であれば正月以降。リフトの本数減も考えている。

問 運輸局の保安監査はシーズン中と聞いているがどうか。

答 運行体制を見たいということ。オープン前に行うことになっている。

問 行政に 町長は「きちつとさせる」と言っているが、マックアース傘下のスキー場に事故があったし、前売りもしている。これが「きちつと」ということか。

答 町民の意見を聞いて対応する。今後「きちつと」させる。

問 行政に JFEMメカニカルが点検を行うとしているが、町は第三者に委託する用意はあるか。

答 町で索道の安全を点検すること

問 (株)マックアースの安全に対する説明に疑問があったか。また、整備計画に無理があるか。

答 JFEMメカニカルという会社が神立高原スキー場のリフトを見るのは、まず難しい。もう一つは部品供給。この工程表もこの3分の1ができればよい方と感じている。クワッドの整備は今の時期からはまず無理。

問 この整備計画をどう受けとるか。

答 リフトのモーターの整備が項目にない。また、減速機も整備項目に入っていない。いくつもの項目で3

はない。町で書類は確認する。

問 営業開始がずる後ろにいき、1年遅れた場合にどうするのか。

答 撤退することはない。施設も傷みが出ていたので修理が遅れることもある。

問 修理の書類の提出を求めれば提出するか。

答 可能なものは提出する。

問 概算で昨年度の修繕費用と今年度はいくらぐらいか。

答 線路で数百万円、握索でも数百万円、今年は数千円になる。

問 意気込みは。

答 スキー場は地元地域のものである。そこから上がった利益は地元に戻す。

問 スキー場振興協議会の要望書はどう考えているのか。

「4日間で作るとなっているが、これでは見るだけだ。どこまでできるのか、不安は拭えない。」

問 この索道整備工事工程表は電気がなくても出来る作業か。

答 電気がなくても出来るのは半分くらい。

問 行政に 不安材料の指摘があったが、それを受けて何か考え直すところがあるか。

答 出た話を、(株)マックアースにも正直に伝えて、どういう対応がとれるのかを聞いて判断したい。

問 安全安心に不安があるからだと思っている。

問 行政に 陳情書の返答はどうするのか。町の考えはどうか。

答 協議している中で対応していきたい。

問 行政に 固定資産税相当額の寄付は本当に可能か。

答 対応は納税義務者にならないので寄付は特殊。課税できるのか検討し、寄付したいという社長の意向もあるので検討していく。

統合文教施設の補正予算

資料の提出がありました。事前審査に当たることから、内訳の除雪費用・仮設通路等工事の内容の金額は説明なし。質疑しないこととした。